

令和3年度短期大学認証評価
評価校各位

一般財団法人大学・短期基準協会事務局

令和3年度短期大学認証評価 自己点検・評価報告書の記述について

令和3年度短期大学認証評価における、自己点検・評価報告書については、令和2年度に実施した内容等について記述することとされていますが、コロナ禍の中で計画等に変更が生じたものがあるかと思えます。その際の記述及び準備する根拠資料については次のとおりとしますのでよろしくお願いいたします。

◆ コロナ禍により実施予定の事柄を変更等した場合の記述及び準備する根拠資料の取扱いについて

(本協会ウェブサイト掲載の「令和3年度用 評価校マニュアル」指定の提出資料・備付資料に変更はありません。)

(1) コロナ禍により例年実施（又は計画）していたものを実施しなかった等の場合

① [記述] 例年はこのように実施（又は計画）していた（簡潔に）が、令和2年度はコロナ禍により実施しなかった。

[根拠資料] 令和2年度は実施していないので不要

② [記述] 例年はこのように実施（又は計画）していた（簡潔に）が、令和2年度はコロナ禍により〇〇のように変更した。

[根拠資料] 令和2年度に実施したものを備付資料として準備

※ 例年実施（又は計画）していたことについてのエビデンスについては、必要に応じて求めることがあります。

(2) 令和元年度（以前）の自己点検・評価結果において〇〇を改善することになっていたが、コロナ禍により実施しなかった場合

① [記述] 〇〇を改善することになっていたが、コロナ禍により実施しなかった。

[根拠資料] 「〇〇をすることになっていた」ことの根拠を備付資料として準備